



精神科病棟

手術室

CLOSE UP Vol.8

精神科病棟と手術室の リニューアルについて

当院では今年3月に精神科の東3病棟を、4月には手術室の改修工事が完了しました。普段なかなか行く機会のない場所ですので、それぞれの担当看護師長さんにインタビューしながら、ご紹介させていただきます。

●東3病棟の山形看護師長さんにお聞きしました。

精神科病棟というと閉ざされた暗いイメージがあるのですが、具体的にどのように変わったのですか？

重症な精神科の患者さんを保護する病室は、昔ながらの頑固な作りになっていて、怖いイメージを持たれることがあったのですが、今回、他の精神科の患者さんにも使用していただけるよう開放的なものとし、洗面台、洋式便器も設置しました。

殺風景だった病室は、木目調の暖かな雰囲気になり、精神疾患以外の体の病気がある患者さんにも対応できるよう医療ガス等の設備も完備しています。

例えば、精神疾患のある患者さんが外科の手術が必要で入院する場合、精神科と外科の両方の先生が診てくれるのですか？

はい、診てもらえます。例えば外科の医師が主治医になっても、精神科の医師も主治医同様に共同で診療しますので、手術前後の不安な時期の精神科対応もきめ細かく行えます。

そのため院内の様々な診療科の医師やスタッフとの連携がスムーズであり、患者さんは充実した医療を受けることができます。



それは安心ですね。でも、もし東3病棟以外の病棟に入院したら、精神科の先生には診てもらえないのですか？

そんなことはありませんよ。主治医が必要と判断すれば、精神科医師に相談が入り、精神科医が診療いたします。

それを聞いて安心しました。
では最後に、実際に東3病棟を利用している患者さんの感想を教えてください。

患者さんご家族の専用入り口が出来たことで、よりスムーズに病棟の出入りが出来るようになりました。患者さんからは、入口が広いオープンカウンターで明るく綺麗になって気持ちがいいですねと好評を得ています。また、診察室が整備されたことで、ゆったり落ち着いて診察が受けられると喜ばれています。

山形看護師長さん、ありがとうございました。

●次は手術室の南看護師長さんにお話をお聞きします。

手術室が新しくリニューアルされたそうですが、具体的に何が変わったのですか？

手術室には、9つの部屋があり、その内2つの部屋をリニューアルしました。天井、壁、床など全面的に改装され、白とピンクの明るい色調となり雰囲気も和らぎました。空調管理は、循環式と輻射式の方法を取り入れて温度管理もむらがなくスムーズに行われるようになりました。

でもやっぱり手術室って怖いイメージがあります…

そうですね、患者さんにとって手術室は不安の強い場所。明るい空間と快適な室温が維持できるリニューアルされた手術室は、少しでも患者さんの気持ちを和らげられるのではないかと感じています。

また働くスタッフにとっては気分も新たに仕事ができる反面、最新の医療機器の操作に慣れることに苦労している様で、居心地の良い空間となるにはもう少し時間がかかりそうです(笑)



患者さんにとってもスタッフにとっても快適な手術室になるといいですね。では最後に、患者さんが安心して手術に臨めるようにスタッフが工夫していることがあれば教えてください。

手術を受ける患者さんが安心を感じられるのは、手術が無事に終わる時だと考えています。手術室では不安を取り除くのではなく、今以上の不安を増やさないことを大切に患者さんと関わっています。

笑顔で接すること、何か気になることがあればいつでも話してくださいと伝えること、患者さんが目覚めている間は常にそばで寄り添い、顔の見える位置で声をかけることを心掛けています。

また手術を受けていただく患者さんのベッドは温かく保温し、緊張がほぐれるような温度調整を行い、快適な環境を整えています。

南看護師長さん、ありがとうございました。



精神科病棟と手術室はあまり馴染みのない場所かもしれませんが、だからこそ利用される患者さんには安心して治療を受けていただけるよう、より一層努力していきたいと思っております。



職員紹介

表紙に登場した当院の職員を紹介します。

VOICE_01

整形外科医師
おた たかし
太田 敬


もともとは体を動かすことが好きなはずなのですが、近年すっかり運動量が減り、たまに運動すると腰痛や筋肉痛に悩まされます。しかし、だからこそ運動器疾患や外傷で来院される患者さんの気持ちが分かるのではないかと、無理矢理ポジティブに捉えています!当院整形外科のモットーである「元気湧淵」「笑顔満開」を皆様にも広げていけるように日々の診療をしております。



VOICE_02

南東6病棟 看護師
あらい えりか
荒井 襟香

南東6病棟看護師の荒井です。今年の4月で4年目になりました。南東6病棟は循環器と心臓血管外科を中心とした病棟です。患者さんが退院後も健康管理が行えるように指導させていただいています。日々忙しいですが、スタッフ一同となり助け合いながら頑張っています。患者さんひとりひとりに合った看護が提供できるよう、これからも笑顔を大切に頑張ります。



VOICE_03

理学療法士
さの じゅんいち
佐野 純一


東海地方から北陸の中心である金沢にきました。新人理学療法士であるため、日々先輩方の指導を受け、より良いリハビリを提供できるように努力しています。金沢医療センターで多くの患者様と出会い、共に成長させて頂きたいと思っております。笑顔を忘れずに精進していきたいです!!



VOICE_04

(株)ソラスト
どいはら えつこ
土井原 悦子

2年前に60才以上の求人採用され、金沢医療センターで再診のご案内を担当しています。入社後の研修で教わった「笑顔で…」という事を常に意識し、微力ながらも病院の好感度を少しでも上げられる様にと、心掛けています。同年代の同僚に助けられ、先輩に指導を頂きながら気持ちよく、楽しく仕事が出来て感謝しています。




写真提供：金沢市

戸室石だより68号の表紙の撮影場所は…

沈床園 (金沢城外濠公園)

金沢医療センターからは歩いて10分ほど。ここは春になると桜が咲き誇り、お花見スポットとして有名な場所で、初夏にかけてはツツジの花も綺麗です。外濠公園の白鳥路では今の季節、ホタルが観賞できます。



我が家のペット自慢

うちの子サイコー!

当院に勤務する職員の自慢のペットを紹介します。

飼い主さん
中3病棟 中山 愛弓

ペットプロフィール

名前	すん
種類	シマリス
性別	オス
年齢	4才

友達の家で5匹兄弟で生まれた内の1匹が我が家に来ました。名前は初めて会った時のひらめきが「すんちゃん!」で決まりました。掌に乗って美味しそうに食べてる仕草、チーズや落花生が大好きだったり、呼んだら走って来てくれる姿にいつも癒されています。



栄養管理室だより

なぜ鰻…???



今年の「土用の丑」は7月25日と8月6日です。

鰻の旬は冬であるにも関わらず、夏の「土用の丑」に鰻を食べることが一般的となっているのは何故でしょうか。江戸時代、夏にあまり売れなかった鰻を売るために鰻屋さんが「本日土用丑の日」と店頭に着板を掲げた所、大繁盛になったというのが一説です。

鰻は夏バテ予防にぴったり!

皮膚や目などの粘膜を強くし抵抗力を増したり、病気の回復や成長を助けるビタミンAが豊富です。その他、糖質をエネルギーに変えて疲れにくくするビタミンB1、老化を防ぐビタミンE、鉄分等も多く含みます。また、血中のコレステロール値を抑制するDHAやEPAを多く含み、動脈硬化等の生活習慣病予防にも働きます。



うなとろ丼

* 材料 (2人前)

- ご飯2杯分
- うなぎ (かば焼き) 150g
- 山芋 150g
- 卵1個
- 醤油大さじ1
- わさび、ねぎ適量

* 作り方

1. うなぎのかば焼きは温め、適当な大きさに切る
2. 山芋は皮をむいて擦りおろし、醤油と溶き卵を混ぜ合わせる
3. 丼にご飯をよそい、盛り付け、わさびを乗せ、ねぎを飾る

* ワンポイント

山芋のムチンというネバネバした成分は、タンパク質の吸収・消化を助けてくれます。またナトリウムの排泄を促進してくれるカリウム等のミネラル、食物繊維、ビタミンC等、鰻だけでは不足しがちな栄養素を多く含みます☆これをプラスすることで夏バテ予防にさらなる効果が期待できますよ!

1987年5月に制定された臨床工学技士法に基づく医学と工学の両面を兼ね備えた国家資格です。医師の指示の下に、生命維持管理装置の操作及び保守点検を行う事を業とする医療機器の専門医療職種です。医師や看護師など各種の医療スタッフと連携し、生命維持管理装置の操作や、保守点検を行っています。

▶当院における臨床工学技士の業務

手術室業務、血液浄化業務、集中治療業務、不整脈治療業務、医療機器管理業務など様々な分野にて従事しています。



臨床工学技士とは

▶病棟業務の開始

これまでも人工呼吸器が正常に作動しているか各病棟をラウンドしていましたが、2017年4月より、1名増員され6名となったことを機に、各病棟で使用している医療機器が安全に患者さんに使用できているか、手始めに南東6病棟にて医療機器ラウンドを開始しました。現在はBIPAPの使用中心点検から開始しており、今後は呼吸器以外の医療機器(生体情報モニターや輸液ポンプなど)についても随時行っていく予定です。他の職種に比べて患者さんと接することの少ない職種ですが、今まで以上に安全に医療を受けていただくために、医療機器の管理をこれまで以上に充実させていきます。



ニッタ先生の神経百話



足が上がらないのは脳卒中？

今年の夏は暑いらしいのですが、皆様お元気でしょうか？

急に右足が上がらなくなり転倒してしまったQさん。近くの病院で検査した脳と腰椎のMRIでは異常が見つからず、神経内科に紹介されました。Qさんは以前、脳梗塞になったことがあります。

感覚がわかりにくいようでした。これらの症状は**腓骨神経麻痺**を示しています。腓骨は膝下の外側にある骨で、その近くにある神経なのでこの名前がつけられています。あぐらや座禅を長時間したり、膝を曲げてしゃがんで長くじっとしていると、腓骨神経が膝のところで圧迫されて麻痺します。腫瘍や糖尿病、末梢神経の病気などでも障害されます。幸い、Qさんは数ヶ月で元通り歩けるようになりました。

ニッタ先生：本当に急になったんですか？

Qさん：はい、前の晩はなんともありませんでした。

ニッタ先生：顔や手は大丈夫ですか？

Qさん：ええ、なんともありません。

診察すると、股関節を動かす筋肉は正常で、膝の曲げ伸ばしもできました。しかし足首を上に戻せません。これでは歩くときに**足首が下に垂れて**しまい、つま先が引っかかって倒れてしまいます。足首を下に曲げることはできました。また、足首を内側に向けることはできましたが、外側には向けられませんでした。さらに膝下の外側の

看護師サン：先生にいいこと教えて、あ・げ・る。

「実るほど 頭を垂れる 稲穂かな」

ニッタ先生：…はい。



「歯科衛生士」という職業をご存じでしょうか？

みなさんが日頃お世話になっている町の歯医者さんで、歯の汚れを取ったり、歯磨きの指導を受けたことはありませんか？その時に対応させていただいているのが私たち歯科衛生士です。

私たちは当院でがんの治療(放射線療法、化学療法、手術)を受けられる患者さんのお口のケアにたずさわっています。

お口には多くの細菌がいて、がん治療の際にいろいろな合併症を起こすことがあります。

その予防のため、お口の環境を整えるお手伝いをいたします。このことは、美味しく食事を続けるためにも大切なことです。ぜひ、がん治療が始まる前に、かかりつけ歯科医院もしくは当科を受診して下さい。お待ちしております。



中村 美紗季

立山 由美枝

島田 真菜美



平成28年石川県病院協会優秀研究賞受賞について

毎年、医療専門領域の発展に寄与し、病院業務並びに研究意欲の向上を目的とし、石川県病院協会が看護職等の優れた論文、研究発表を表彰している。

平成28年分においても優秀研究候補者の推薦依頼があったため、看護の質の向上に重要な役割を果たす中堅看護師の離職防止に向け、当院看護部で取り組んでいた研究「看護師の職務満足向上に向けた看護師長のポジティブマネジメントの一考察」を推薦したところ、見事「優秀研究賞」を受賞し、平成29年5月20日(土)石川県病院協会総会において表彰いただきました。

この表彰を受け、5月24日(水)に鶴浦院長へ受賞の報告をいたしました。

※平成28年表彰は、全体で43編の応募があり、優秀研究賞は9名、研究奨励賞は15名

※対象研究部門：看護職、臨床衛生検査技師、診療放射線技師、栄養調理関係、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、医療関係ワーカー(MSW、PSW)、療養・福祉・介護・病院事務、診療情報管理士



病院協会総会での表彰式の様子

鶴浦院長へ報告の様子

表彰された方々

病院の外壁改修 工事について



外壁改修工事を開始しました。工期は平成29年5月～12月までの予定です。1階部分に植えてあったハナミズキなどの木を伐採しましたが、工事終了に合わせて植樹予定です。いろいろな点でご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力の程、お願いいたします。



当院と連携している開業医さんをご紹介します。

羽柴クリニック

消化器科、外科、内科、肛門科



はしば あつし
羽柴 厚 先生

クリニックの紹介

当院は平成16年10月に開院しました。外科医として30年あまり消化器中心に多数の手術とその後の患者さんを診ていました。50歳も過ぎた頃から地域で暮らす人々の医療的安心・安全の確保に関心をもちました。地域の健康ステーションとなるべく「地域に根ざしたフットワークとネットワークを生かした“かかりつけ医”」をモットーに自分が育った泉野の地で開業しました。

地域連携について

入院設備や高額機械を持たない開業医にとって地域連携は診療の生命線であり連携なくしては成り立ちません。金沢医療センターは地域の方々からの信頼も厚く、その診療内容も網羅的・先進的で安心してお願いできる病院です。また地域連携室のきめの細かな対応も好評でこれからも心強い連携先として患者さんのみならず我々開業医にも安全・安心を提供していただけると期待しています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	/
14:00～18:00	○	○	/	○	○	/	/

休診日：水・土曜日午後、日・祝祭日



〒921-8034
石川県金沢市泉野町1丁目19-16
TEL 076-247-8483

第16回金沢城 リレーマラソン ～春の陣～



5月14日に「第16回金沢城リレーマラソン～春の陣～」に新しく就任したリハ医長をはじめ、看護師、リハビリスタッフなど11人の精鋭で結成された「KMC チームベガサス with R」で去年に引き続き出場してきました。今年も快晴の中、城址公園内をベガサスのように駆け抜けて無事タスキを繋ぐことが出来ました。今年も秋の陣も開催されるようで次のマラソンにもタスキを繋ぎたいです。



金沢医療センター

診療科紹介

Vol.01 外科 【統括診療部長】 萱原 正都 【外科部長】 大西 一朗
【外科医師】 八木 康道、宗本 将義、牧田 直樹、武居 亮平、郡司掛 勝也



外科の診療担当は消化器外科を中心に乳腺外科と一般外科であり、肝胆膵外科は最も得意としております。2017年4月からは常勤医7名で診療にあたっています。治療の対象は胃癌、大腸癌、肝臓・膵臓・胆道癌、乳癌などの悪性腫瘍が半数以上を占めており、胆石症や急性胆嚢炎・急性虫垂炎など様々な急性腹症や救急疾患に対しても迅速に対応しております。「手術」と聞くと「怖い」と思われがちですが、外科では手術前にその必要性も含めて分かりやすく丁寧に説明することに努めています。適応があればできるだけ体に優しい内視鏡治療や腹腔鏡下手術を選択しています。腹部症状で気になる点がありましたら、お気軽にご相談ください。



がん診療部だより

平成28年度 がん診療部 市民公開講座 開催報告 平成28年10月15日(土) 参加人数 113人

がん診療部では例年、市民公開講座を開催しています。今回、平成28年度に行われた消化器がんについて消化器科医長の加賀谷医師の講演の「肝」となるところをピックアップしました。



1) 治療の選択→最新の各種ガイドラインを基本として行われている。ガイドラインとは疾患に関する論文等を根拠として治療方針について書かれた専門書のことです。

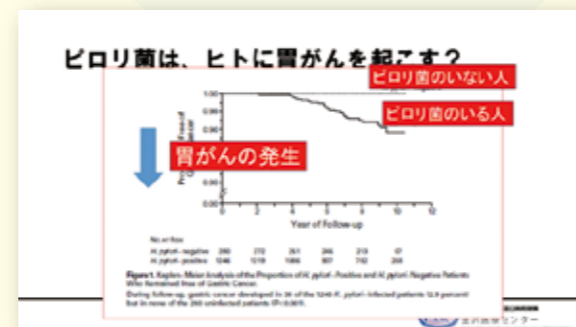
最近の治療は治す(治癒)ことを担保しながら、体の負担を減らす方向に進んでいます。(内服薬を含めた化学療法は割愛します)



- できるだけ臓器を温存する ○ 内視鏡的粘膜切除術 (EMR) ○ 内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD)
- 創部を小さく、術後の回復を早くする □ 腹腔鏡下手術 □ 腹腔鏡・内視鏡合同手術 (LECS)

2) ピロリ菌って胃がんとも関係あるって聞くけど…?

ピロリ菌陰性の人の方は陽性の人に比して胃がんの発生率は年を経るとともに低下するという報告があります。



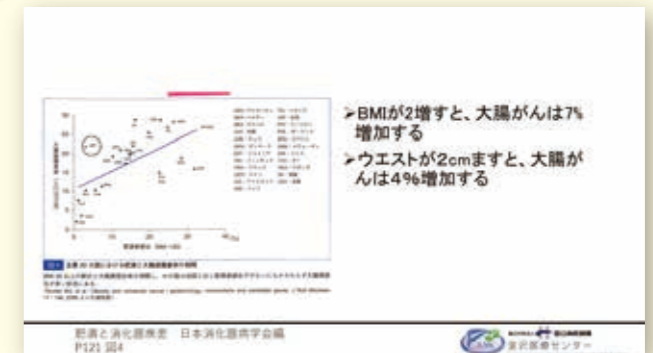
3) 大腸カメラは頻回に受けた方がいい…?



4) 各種がんのリスクについて

①食道がんのリスク要因

- ▷ 扁平上皮癌(日本で多い): 喫煙、飲酒、熱い飲み物
 - ・毎日飲酒のリスクは、非飲酒の2倍以上
 - ・1日あたりの飲酒量が増えるとリスクが徐々に増大
 - ・飲酒と喫煙の両方が重なるとさらにリスクが高くなる
 - ・体質的にアルコールの弱い人は高リスク
 - ・熱い茶粥(日本、中国、香港)
- ▷ 腺がん(欧米に多い): 胃食道逆流症、肥満



②胃がんのリスク要因

- ▷ 高塩分食品(漬物、みそ汁、魚の干物など)は、胃粘膜傷害や炎症を惹起する
- ▷ 喫煙者は、非喫煙者に比べてリスクが1.6倍程度高い
- ▷ 飲酒は、全胃がんの発生とは関連しないが、噴門部がんのリスクが上昇する
- ▷ 魚、野菜、漬物が胃内の硝酸と反応して生成される、ニトロソ化合物
- ▷ ヘリコバクター・ピロリ(Helicobacter Pylori) の持続感染

③大腸がんのリスク要因

- ▷ 家族歴。特に、家族性大腸腺腫症と遺伝性非ポリポーシス性大腸がんの家系
- ▷ 喫煙
- ▷ 日本人の食生活の西洋化が、大腸がん増加の一因と考えられ、過体重と肥満、高身長体格、飲酒や赤身肉(牛・豚・羊の肉)、加工肉(ベーコン、ハム、ソーセージなど)

最後にがんを防ぐには…

がんを防ぐための12か条: 国立がんセンター

1. バランスのとれた栄養を取る
2. 毎日、変化のある食生活を
3. 食べ過ぎを避け、脂肪は控えめに
4. お酒はほどほどに
5. たばこは吸わないように
6. 食べ物から適量のビタミンと繊維質のものを多くとる
7. 塩辛いものは少なめに、あまり熱いものは冷ましてから
8. 焦げた部分は避ける
9. カビの生えたものに注意
10. 日光に当たり過ぎない
11. 適度にスポーツする
12. 体を清潔に

これらのことに留意して健康に努めてください。